

2026年3月のレコードコンサート

☆…今月のテーマ 【Mood】

♥…ジャズ・ビギナーにおすすめ

	日	曜日	管理ID	ジャケット名	アーティスト	ひとこと
☆	1	日	3939	バド・パウエル・ムーズ		スタンダード中心のセレクションに自作曲を2曲収録。
	2	月	7595	ウィムス・オブ・チェンバース	ポール・チェンバース	ジャズ・ベースの概念を塗り替えた天才チェンバースの全てがわかるブルーノート第1作アルバム。
☆	3	火	5080	マクファーソンズ・ムード	チャールズ・マクファーソン	オリジナル曲の他、スティーヴィー・ワンダーやミュージカル「エニシング・ゴーズ」の主題曲なども収録。
	5	木	341	デクスター・ライズ・アゲイン	デクスター・ゴードン	多くのモダン・テナー・サクソ奏者に大きな影響を与えたゴードンの最初期の傑作アルバム。
☆	6	金	5524	ミッドナイト・ムード	マーク・マーフィー	米NY出身のジャズ・ヴォーカリスト。60年代半ばに欧州に移り住み、巡業が好評を博した。今作は欧州での代表作。
☆	7	土	1895	モダン・ジャズ・ブルー・ムード	八木 正生 & ヒズ・グループ	バド・パウエルやセロニアス・モンクの影響を受けたという彼のグループが1965年に吹き込んだモダン・ジャズの名曲集。
	8	日	6801	レッド・アップル	板橋 文夫	《記念日》1949年3月8日生
☆	9	月	795	ナイト・ムード	トニ・ハーパー	スウィングーなナンバーからバラードまで艶やかな歌声で魅了するヴォーカル作品。
♥	10	火	1607	ナイト・イン・チュニジア	世良 譲	《記念日》1932年3月10日生
☆	12	木	1893	モダン・ジャズ・スクリーン・ムード	ウェスト・ライナーズ	映画に使われたジャズ・ナンバーのカヴァー集。日本のジャズ・シーン黎明期を支えたメンバーが参加。
☆	13	金	2823	ライト・ブルージー・アンド・ムード	ジーン・アモンズ	アモンズの甘美なテナー・サクソに心地よいグルーブが加わり、ブルースとジャズの絶妙な融合を堪能できる一枚。
	14	土	7345	クインシー・ジョーンズ・ライヴ・アット・武道館		《記念日》1933年3月14日生
☆	15	日	978	イン・ザ・ムード・フォー・ラヴ	ジョー・スタッフォード	豊かな表現力を持ち、なめらかな歌声が魅力的なバラードの女王によるメロウ・バラード集。
	16	月	8408	アローン・トゥー・ロング	トミー・フラナガン	《記念日》1930年3月16日生
☆	17	火	2461	ブルー・ムーズ	ケニー・バレル	幼なじみのトミー・フラナガンとともに、彼のトレードマークでもあるブルージーなギター・プレイを楽しめる一枚。
	19	木	9335	ミー・マイセルフ・アン・アイ	チャールズ・ミンガス	第一線プレイヤーを30名以上起用、ポール・ジェフリーとジャック・ウォルラスの協力を得て完成させた遺作。
☆	20	金	3243	イン・ア・メロウ・ムード	バディ・デフランコ	名盤『枯葉』とほぼ同時期に収録されたレギュラー・カルテット作品。ソニー・クラークのご機嫌なソロが満載。
	21	土	6306	ソングス・オン・マイ・マインド	今田 勝	《記念日》1932年3月21日生
☆	22	日	5825	ザ・メニー・ムーズ・オブ・サラ・ヴォーン		若き日のサラ・ヴォーンのヴォーカルを堪能できる、ジャズ不滅の名盤シリーズの第3集。
♥	23	月	2102	フォー・ザ・ナイト・ピープル	ジュリー・ロンドン	西海岸の名ベーシスト、ドン・バグレーのトリオとストリングスをバックに、優しく語りかけるように歌う珠玉のバラード集。
☆	24	火	6988	ムーズ・オブ・ア・レディ	中本 マリ	日本が誇るハスキー・ボイスの実力派女性シンガー。前作『レディ・イン・ラヴ』に続いて米LAで録音されたアルバム。
☆	26	木	3040	パステル・ムーズ	オスカー・ピーターソン	ヴァーヴ時代の初期、若きピーターソンがギターとベースによるトリオに挑戦。
	27	金	9001	ノー・フール・ノー・ファン	ベン・ウェブスター	《記念日》1909年3月27日生
☆	28	土	7083	ムーズ・アンリミテッド	ビル・エヴァンス	新進気鋭のサクソ奏者ビル・エヴァンスをフィーチャー。レッド・ミッチェルとハンク・ジョーンズらベテランとのトリオ作品。
				19:00～ ブルー・ウェーブ・ジャズ・フォーラム・レコードコンサート 「内田修ジャズ・LPレコード・コレクション」で伝説のジャズ・レーベル「スリー・ブラインド・マイス」を聴く／第14回：ジョージ大塚、鈴木勲、山本剛		
☆	29	日	10829	ブルース・ムーズ	ブルー・ミッチェル	ホレス・シルヴァー・グループで活躍したトランペッター。ウイントン・ケリー・トリオをバックにワン・ホーンで録音した代表作。
	30	月	10380	モダン・サウンズ	ショーティ・ロジャース ジェリー・マリガン	ウェスト・コースト・ジャズ・ブームの立役者2人による2つの名大型コンボ演奏集。
☆	31	火	3374	イン・アン・エリントン・ムード	エリス・ラーキンス	ベースとのデュオでエリントン・ナンバーを録音。幻の名ピアニストによる隠れた名盤として一度は聴いておきたい作品。

◆ コンサートの内容は、変更になる場合がございます。何とぞご了承ください。